

福島県知的障害施設協会 更生施設部会協議会に参加して

ふじみ更生園 主任ケースワーカー 上遠野加代子
ケースワーカー 近藤 愛・ケースワーカー 下山田有希
臨時ケースワーカー 後藤絵里

平成23年1月20日(木)～21日(金)の2日間、スパリゾートハワイアンズ・コンベンションホール・ラピータで行われた更生施設部会協議会に参加させて頂きました。

初日は、はまなす荘の施設説明と川崎医療福祉大学学長

岡田喜篤氏を招いての「知的障害から学んだこと」の講演が行われ、二日目は「障害者福祉施策の動向～障がい者制度改革推進会議第2次意見書から～」中央情勢報告が行われました。

他法人の地域移行、新体系移行への取り組みや、日本と欧米の福祉の歴史の比較などの講演を聞き、障害の有無にかかわらず人権を認め合う社会を目指すために、まずは「国」の所在をはっきりとさせる法律が必要であることや施設が地域の中心となり地域活性化の役割を担うような将来像など幅広い視点で福祉を見つめ直す事が出来ました。今回の経験を日頃の支援に活かしていきたいと思ひます。

祝・社会福祉士国家資格取得 おめでとぅ!!

虹のかけはし ケースワーカー 松崎 加奈子

社会福祉士国家試験を受験し、念願の合格通知を手にする事が出来ました。仕事と試験勉強の両立は、本当に苦難であり、何度も挫折しそうになる事がありました。だけど、

その様な時に頭に浮かぶのは利用者さんの顔でした。目の前の利用者さんの事を深く知りたいと強く思い、その一心で頑張る事が出来ました。職場での経験を生かして結果を出す事が出来、嬉しく思ひます。資格を生かしながら、利用者さんの立場に立った支援者を目指して、利用者さんの為に出来る事を自分なりに模索し成長していきたいと思ひます。

平成22年度 苦情件数 (法人)

	やしおみ	ふじみ	ほっと	虹かけ	しおさい	天真庵	あくていぶ	ちゃーむ	レジデンス	せんとらる	メゾンドあたご
食事	1	8									
その他ケア		1									
看護											
医療											
生活	1	2		1	2			1			
その他プログラム	16	6	1	1	1						
相談・連絡		1		1	2						
環境	12	3									3
職員	6	3	3	2			5		1		
利用者間	48	9							3		
制度								1			
その他	4	1		3		2	2	1	2		
合計	88	34	4	8	5	2	7	3	6		3
話し合いで解決	85	4		5			6	1	6		3
改善で解決	3	30	4	3	5	2	1	2			
未解決											

※件数の中には、要望等も含まれております

寄付頂いた方

(有)元成商事 様・佐藤理容所 様・橋本洋一 様・誠心会協力会 様

災害見舞金頂いた方 (社福)すぎのこ会 様 ご厚情に感謝いたします



苦情解決第三者委員会の様子

編集後記

今回の東日本大震災はどの年代の方も誰も経験した事の無い自然災害でした。ようやく春が訪れようとしている目前の悲劇、それに追い打ちをかけるような東京電力福島第一原子力発電所の事故。先が見えない、前にも後にも進めない中でも、テレビやラジオ等で『絆』という言葉を知ると温かな気持ちになります。『絆』という漢字は、一つの糸を人が半分ずつ持つつというように、人間は決して一人ではありません。様々な風評被害がある中でも、全国各地からの温かな支援に、自分達が支えられ、孤立無援ではないことを痛感しました。

この状況が少しでも早く収束し、被災された方々が一刻も早く良い方向へ解決する事が出来るよう祈ると共に、皆で支え合い・協力し合いながら、風評被害等に負けず、復興に向けて奮闘していきたいと思ひます。「頑張ろう日本、頑張ろう東北、頑張ろう福島、そして頑張っぺいわき」。